

学園の収支予算

財務部

2022年(令和4年)度予算の基本的考え方と概要

当学園の2022年(令和4年)度収支予算は、令和4年3月15日開催の評議員会に諮問され、同日の理事会において承認されました。

本学を取り巻く環境は、18歳人口の本格的な減少期を迎え、大学淘汰が本格化する時代の到来が予測されるなど大変厳しい環境下にあります。また新型コロナウイルス感染症の影響は経済や社会生活全般におよび、教育の現場もウィズコロナ時代に対応した教育の質保証に向けた抜本的な改革が求められています。その中で2022年(令和4年)度予算策定にあたっては「入るを量りて出ざるを制す」を基本的な考え方とし、志願者の減少も織り込んだ厳しい収入計画を前提とするなかで中期的な学園整備に向けて財務体質の改善をはかるべく、支出については重点事業費用、経常費用ともにその必要性及び過去の支出実績も踏まえ削減することを基本に予算編成を行いました。その中で引き続き教育の質的転換、グローバル人材の育成、入試改革等社会の要請に応える新たな改革に果敢に取り組むと同時に、経営力強化に向けてその基盤となる財務体質の改善に取り組んでまいります。2022年(令和4年)度予算は下記重点取り組みに対する予算を適切に織り込んだ上で、「事業活動収支の黒字を堅持する」を予算策定の基本方針として編成しています。

2022年(令和4年)度の重点取り組み

- ① ウィズコロナ時代のスマートキャンパスの実現
(※スマートキャンパス…IoTを媒介にして大学が行

う教育・研究・社会貢献などを実現している新しい大学キャンパスとキャンパスの中での学び方、働き方という)

- ② 第2期5ヵ年計画の推進(大学、短大)
- ③ 認証評価の基準や要件の確実なクリアへの取り組み
- ④ 中期学園施設整備計画(学園整備マスタープラン)の策定
- ⑤ 京都外大西高等学校校舎・体育館耐震整備事業の推進
- ⑥ 学園創立75周年記念事業の推進

2022年(令和4年)度予算の概要は以下の通りです。

- ・事業活動収入 84億8百万円(対前年▲294百万円)
- ・事業活動支出 83億5千1百万円(ク ▲336百万円)
- ・事業活動収支差額 57百万円(ク +41百万円)

事業活動収支予算書における事業活動収入の概要

2022年(令和4年)度の事業活動収入合計は、84億8百万円となり、前年に比べ2億9千4百万円の減少となりました。

教育活動収支における事業活動収入のうち、学生生徒等納付金は授業料、入学金、維持費、実験実習費、教育充実費、施設設備資金で、67億5千6百万円を計上しました。手数料は入学検定料が主なもので、過去の実績や併願状況などを分析のうえ1億7千4百万円を計上しました。寄付金は過去3年の決算実績を参考にして計上しました。経常費等補助金は国庫補

助金と地方公共団体補助金を前年度の実績や国、地方公共団体の私学予算の動向等を踏まえ、高等教育修学支援制度、大学改革推進特別補助等も含め、学園全体で10億4千万円を計上しました。付随事業収入は生涯学習講座等の受託事業等の収入などを計上し、雑収入は私立大学退職金財団、私学退職金財団からの退職金交付金が主なもので、1億7千6百万円を計上しました。教育活動外収支の事業活動収入は定期預金や国債・社債などの受取利息・配当金です。特別収支の特別収入では高校校舎体育館耐震整備事業に関わる補助金等を計上しています。

事業活動収支予算書における事業活動支出の概要

2022年(令和4年)度の事業活動支出合計は83億5千1百万円となり、前年度に比べ3億3千6百万円の減少となりました。

教育活動収支における事業活動支出の人件費は教員人件費、職員人件費、役員報酬及び退職給与引当金繰入額です。人員の推移状況等を基礎に、44億9千8百万円を計上しました。前年度と比べ7千1百万円の増加となりました。なお、資金収支予算書の人件費支出額との差は、事業活動収支予算書では退職給与引当金繰入額が計上され、資金収支予算書では退職金支出が計上されることによるものです。教育研究経費は学生生徒、教員の教育研究活動に要する費用で、教育研究環境の維持充実、学生生徒の課外活動の環境整備、教員の研究費、学生生徒の奨学金関係等に重点的に配分するとともに、施設設備の修繕、保守点検及び改修工事等の経費として28億円を計上しました。経費の効率化、見直し等で前年度に比べ2億1千9百万円の減少となりました。管理経費は法人業務に要する経費及び教職員の福利厚生のための経費、学生生徒を募集するための活動経

費で、9億6千8百万円を計上しました。教育活動外収支における事業活動支出の借入金等利息は、大学1号館、4号館及び5号館の建設に伴う借入利息で、3百万円を計上しました。予備費は全体の収支状況を総合的に判断し、不測の事態への備えとして5千万円を計上しました。

基本金組入について

基本金組入について概要を説明します。基本金とは学校法人がその諸活動の計画に基づき必要な資産を継続的に保持するために維持すべきものとして諸経費支出に充当させず、基本金組入前当年度収支差額から組み入れる額をいい、学校法人会計基準に基づく会計処理です。第1号基本金をはじめ基本金組入額は合計で9億4千6百万円を計上しました。

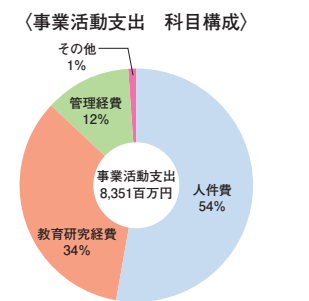
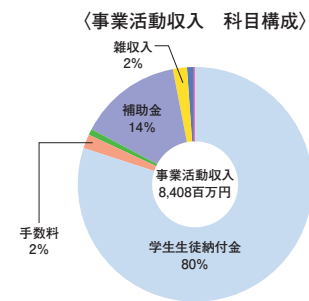
資金収支予算の概要

資金収支予算書について概要を説明します。学生生徒等納付金収入から雑収入までの事業活動収支予算書と資金収支予算書の差異は、収入科目の科目名の違いと補助金収入に施設設備等補助金及び受取利息・配当金収入が収支区分別に表示されず計上されることです。前受金収入は2023年度の学生生徒等納付金について、前年度の2022年度中に納付される額を過去の実績等を勘案して計上しました。借入金等の収入は、高校校舎体育館耐震整備事業の資金としての借入金として5億円を計上しています。その他の収入と資産運用支出に多額の金額を計上していますが、これは主に定期預金等の運用資産の更新処理を両建経理(総額表示)するものです。資金収入調整勘定と資金支出調整勘定は学校法人特有の会計処理で、それぞれ収入の部、支出の部の控除項目として処理しています。借入金等

利息支出及び借入金等返済支出は、大学1号館、4号館及び5号館の建設費用の借入金の利息及び元金返済です。施設関係支出及び設備関係支出は、教育研究上必要性の高いものや事故防止・危険回避等の緊急度を考慮して整備するもので、その主なものは、高等学校校舎体育館耐震整備事業、建物等の保守修繕及び改修工事費用、教育研究環境の充実強化を図る上で情報機器の設置による教育環境整備費用などを計上しました。

まとめ

2022年(令和4年)度は、志願者の減少も織り込んだ厳しい収入計画を前提とするなかで、中期的な学園整備に向けて「事業の選択と集中」をより強化し、危機感とスピード感を持って経営改革に組み、将来に亘っての安定的な財務基盤構築を目指しながら、教育研究活動と教育研究環境の持続的な充実を図って参りますので、学園関係各位のより一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。



事業活動収支予算書

		(単位 千円)			
		2022年度	2021年度	増△減	
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	6,756,598	7,094,961	△338,363
		手数料	174,534	220,269	△45,735
		寄付金	16,070	16,180	△110
		経常経費等補助金	1,040,581	1,072,382	△31,801
		付随事業収入	15,494	18,249	△2,755
	事業活動支出の部	雑収入	176,820	219,351	△42,531
		教育活動収入計	8,180,097	8,641,392	△461,295
		人件費	4,498,051	4,426,092	71,959
		教育研究経費	2,800,453	3,020,303	△219,850
		管理経費	968,158	993,675	△25,517
		徴収不能額等	2,000	2,000	0
教育活動外収支	教育活動支出計	8,268,662	8,442,070	△173,408	
	教育活動収支差額	△88,565	199,322	△287,887	
	受取利息・配当金	46,551	43,960	2,591	
	その他の教育活動外収入	3,183	3,057	126	
	教育活動外収入計	49,734	47,017	2,717	
特別収支	収入の部	借入金等利息	3,585	5,184	△1,599
		教育活動外支出計	3,585	5,184	△1,599
		教育活動外収支差額	46,149	41,833	4,316
		経常収支差額	△42,416	241,155	△283,571
		資産売却差額	0	0	0
	支出の部	その他の特別収入	178,801	15,000	163,801
		特別収入計	178,801	15,000	163,801
		資産処分差額	29,309	141,078	△111,769
		その他の特別支出	0	0	0
		特別支出計	29,309	141,078	△111,769
		特別収支差額	149,492	△126,078	275,570
[予備費]	50,000	100,000	△50,000		
基本金組入前当年度収支差額	57,076	15,077	41,999		
基本金組入額合計	△946,723	△406,543	△540,180		
当年度収支差額	△889,647	△391,466	△498,181		
前年度繰越収支差額	△10,150,627	△9,759,161	△391,466		
基本金取崩額	0	0	0		
翌年度繰越収支差額	△11,040,274	△10,150,627	△889,647		
(参考)					
事業活動収入計	8,408,632	8,703,409	△294,777		
事業活動支出計	8,351,556	8,688,332	△36,776		

資金収支予算書

		(単位 千円)		
		収入の部		増△減
		2022年度	2021年度	増△減
収入の部	学生生徒等納付金収入	6,756,598	7,094,961	△338,363
	手数料収入	174,534	220,269	△45,735
	寄付金収入	56,070	31,180	24,890
	補助金収入	1,179,382	1,072,382	107,000
	資産売却収入	0	0	0
	付随事業・収益事業収入	15,494	18,249	△2,755
	受取利息・配当金収入	46,551	43,960	2,591
	雑収入	180,003	222,408	△42,405
	借入金等収入	500,000	0	500,000
	前受金収入	1,318,637	1,667,374	△348,737
	その他の収入	2,406,571	2,176,935	229,636
資金収入調整勘定	△1,890,293	△2,091,536	201,243	
当年度資金収入合計	10,743,547	10,456,182	287,365	
前年度繰越支払資金	3,403,026	3,640,648	△237,622	
収入の部合計	14,146,573	14,096,830	49,743	
		支出の部		
		2022年度	2021年度	増△減
支出の部	人件費支出	4,563,842	4,463,274	100,568
	教育研究経費支出	2,286,913	2,495,756	△208,843
	管理経費支出	903,515	921,212	△17,697
	借入金等返済支出	3,585	5,184	△1,599
	借入金等返済支出	219,990	219,990	0
	施設関係支出	954,137	332,942	621,195
	設備関係支出	129,575	249,725	△120,150
	資産運用支出	1,983,551	1,896,261	87,290
	その他の支出	617,052	634,846	△17,794
	[予備費]	50,000	100,000	△50,000
	資金支出調整勘定	△615,869	△625,386	9,517
当年度資金支出合計	11,096,291	10,693,804	402,487	
翌年度繰越支払資金	3,050,282	3,403,026	△352,744	
支出の部合計	14,146,573	14,096,830	49,743	